

令和3年度

事業報告書

社会福祉法人

報恩積善会

令和3年度 事業報告書

1. 事業成績関係

社会福祉法人 報恩積善会

(1) 入退所状況

(令和4年3月31日現在)

区分	男性	女性	計	備考
前年度繰員	21	47	68	
令和3年度入所	6	5	11	
計	27	52	79	本年度取扱人員
令和3年度退所	0	0	0	
令和3年度死亡	4	8	12	
計	4	8	12	本年度取扱減人員
令和3年度末現在	26	41	67	次年度繰人員
令和3年度入所取扱人員			79名	
令和3年度入所延人員			24,167名	

(2) 創立以来の入退所状況

区分	入所人員
男性	608
女性	707
計	1,315
創立以来入所実人員 1,315名	

(3) 実施機関調べ

委託機関	男性	女性	計
岡山市	14	33	47
総社市	1	1	2
倉敷市	2	1	3
瀬戸内市	1	0	1
新見市	1	4	5
真庭市	0	0	0
美作市	1	0	1
津山市	2	0	2
和気町	0	0	0
美咲町	4	2	6
計	26	41	67

(4) 利用者の前住所状況

前住所区分	男性	女性	計	割合
居宅から入所	12	14	26	38.9%
病院から入所	6	17	23	34.3%
他施設から入所	8	10	18	26.8%
その他	0	0	0	0%
計	26	41	67	100%

(5) 年齢構成

	64才 以下	65才 ～69才	70才 ～74才	75才 ～79才	80才 ～84才	85才 ～89才	90才 ～94才	95才 ～99才	100才 以上	計
男	0	3	7	6	5	5	0	0	0	26
女	1	1	3	9	8	12	6	1	0	41
計	1	4	10	15	13	17	6	1	0	67
最高年齢	男性 88 才 女性 97 才									
平均年齢	男性 81 才 女性 81 才 男女平均 81 才									

(6) 死亡原因

	癌	老衰	白血病	肺炎	脊髄炎	心不全	その他		計
男	1	0	0	2	0	1	0	0	4
女	1	4	0	3	0	0	0	0	8
計	2	4	0	5	0	1	0	0	12

(8) 月額負担状況

階層	金額	男	女	計
1	0	2	4	6
2	1,000			
3	1,800		1	1
4	3,400			
5	4,700			
6	5,800			
7	7,500		2	2
8	9,100	1		1
9	10,800		1	1
10	12,500			
11	14,100		1	1
12	15,800		1	1
13	17,500		2	2
14	19,100			
15	20,800		1	1
16	22,500	1	1	2
17	24,100		1	1
18	25,800			
19	27,500	2		2
20	30,800	1		1
21	34,100	2	3	5

階層	金額	男	女	計
22	37,500		1	1
23	39,800		5	5
24	41,800	2	2	4
25	43,800	1	2	3
26	45,800	1	1	2
27	47,800	1	2	3
28	49,800	2	5	7
29	51,800	3	1	4
30	54,400		2	2
31	57,100	1		1
32	59,800	1	1	2
33	62,400	2		2
34	65,100			
35	69,100			
36	73,100	1	1	2
37	77,100			
38	81,100			
39	下記参照			
	92,900	1		1
	122,000	1		1
	計	26	41	67

39階層（年額収入1,500,001円以上）の人は、(150万円超過額×0.9÷12月)+81,100円

※ 備考 上表にかかわらず、140,000円を当該徴収月額とする。

2. 地域福祉関係

(1) 老人短期入所事業

種類	利用者数	延日数	委託機関	利用料（一泊）
ショートステイ	(男) 0名	(男) 0日	岡山市 (定員1名)	生活保 3,760円 その他 2,030円
	(女) 0名	(女) 0日		
短期入所自主事業	(男) 2名 (女) 3名	(男) 12日 (女) 10日	自主事業	2,030円
計	5名	22日		

(2) ショートステイ利用状況

年 月	利用者数	延日数
R3年4月	0	0
5月	0	0
6月	0	0
7月	1	2
8月	2	13
9月	1	3
10月	0	0

年 月	利用者数	延日数
11月	1	4
12月	0	0
R4年1月	0	0
2月	0	0
3月	0	0
計	5	22

(3) 配食・会食サービス実施状況

種類	実施形態	利用者数
配食サービス	毎週月・水・金曜日の昼食	13名
会食サービス	毎日・毎食可	6名

(4) 施設の貸与

感染状況により地域団体等への貸し出し及び依頼はなかった

3. 処遇関係

(1) 主な年間行事実施状況

令和3年4月	ひな祭り・お花見・お花見ドライブ
5月	
6月	大掃除
7月	夏祭り・蓮見学（感染状況により実施せず）
8月	七夕祭り・盂蘭盆・納涼の夕べ
9月	敬老の日・創立記念日
10月	運動会・検診・ほうせき☆祭り
11月	積善会まつり（感染状況により実施せず）
12月	クリスマス会・忘年会・餅つき・すす払い・門松づくり
令和4年1月	新年会・初釜（感染状況により実施せず）
2月	節分会
3月	彼岸会・健康診断

地域に向けての各行事は縮小又は中止、施設内行事も規模縮小や分散して実施した。

(2) 月間行事実施状況

誕生会は昨年度同様に各階分かれて実施、ボランティアにてバイオリン演奏が何度かあり職員も一緒にお祝いを行った。売店、移動図書、常会等については計画どおり実施できた。

喫茶・おやつ作りについては、感染状況により中止することも多くあったが人数を制限して実施する等工夫をしながら実施した。

消防訓練 2 回と災害時の避難訓練を 1 回実施し、地域の連携も検討しながら入所者の方の安全を図るよう検討しながら訓練を実施した。

(3) クラブ活動実施状況

種別	参加者数	回数	種別	参加者数	回数
リハビリ体操	全員	週 1	輪投げクラブ	16 名	月 2
生け花クラブ	12 名	週 1	カラオケクラブ	16 名	月 4
俳句クラブ	1 名	月 1	手芸クラブ	5 名	月 2
ダンスクラブ	14 名	月 1	習字クラブ	7 名	月 1
茶道クラブ	4 名	月 1	園芸クラブ	3 名	週 1
押し花クラブ	10 名	月 1	ほうせき同好会	7 名	月 2
水彩画クラブ	4 名	月 1	マイクラフト	5 名	週 2

俳句、カラオケ、水彩画クラブ、ほうせき同好会、マイクラフトについては地域住民も参加し、入所者の方とも交流を図りながら楽しみと地域交流の場となっている。

感染状況に併せてボランティアの受け入れも中止した為、実施できない月もあった。

施設外活動実施状況

桜見物、イルミネーション見学は、ドライブを兼ねて複数回に分けて実施し好評であった。初詣、蓮見学、紅葉見学は感染拡大状況により実施しなかった。

(4) 入所者の健康管理

第 1 回定期検診 (10 月)、インフルエンザ予防注射 (11 月)、胸部レントゲン及び血液検査 (3 月)、コロナワクチン接種 (6 月及び 7 月)

4. 実習受け入れ状況

- ①介護等体験 0 名 明誠学院高等学校 2 名
- ②玉野総合医療専門学校 0 名
- ③中学校職場体験 香和中学 0 名 京山中 0 名
- ④社会福祉協議会職場体験 0 名
- ⑤ハートルダム清心女子大学 2 名

感染状況により多くの実習が中止となったが、明誠学院の実習にて環境整備や福祉についての講話、香和中学校へ出向いての講話等を実施し、学生への福祉教育を行った。

5. 職員の処遇

(1) 施設外研修

月	出張先	参加者	出張内容
7月	岡山市 早島町	介護職員 施設長	老施協 初任者重点テーマ強化研修 介護労働者雇用管理者責任者講習
8月	ZOOM ZOOM ZOOM ZOOM ZOOM	栄養士 栄養士 介護職員 事務長 施設長	経営協 社会福祉法人 主任・係長講座 岡山県特定給食施設関係者研修会 経営協 社会福祉法人 主任・係長講座 社会福祉法人向け「働き方改革」セミナー アフターコロナを見据えた人材戦略
9月	ZOOM ZOOM ZOOM	事務長 事務長 事務長	岡山県民間社会福祉従事者共済制度改正説明会 JICPA 中国会 社会福祉法人研修会 岡輝ケアカフェ「ACPを考える」
10月	岡山市	介護職員	認知症介護実践リーダー研修
11月	ZOOM 早島町	相談員 施設長	養護老人ホーム職員研修困難事例検討会 介護労働者雇用管理者責任者講習
12月	ZOOM ZOOM 早島町 ZOOM ZOOM	事務長 施設長 施設長・看護師 事務長 施設長	福祉施設における災害支援研修会 障害者雇用セミナー2021 介護労働者雇用管理責任者講習 WAM オンライン学習会地域共生社会に必要な連携とは？ 介護報酬改定の検証と介護事業戦略
1月	ZOOM ZOOM ZOOM	施設長 事務長 介護職員	介護業界特化型マネジメントセミナー 社会福祉法人の地域における公益的な取り組み 推進に関する情報交換会 感染症対策研修会
2月	ZOOM ZOOM ZOOM	事務長 施設長 事務長	福祉施設における災害支援研修会 老施協 BCP 策定研修 ハラスメント対策セミナー
3月	ZOOM ZOOM ZOOM	事務長 施設長 相談員	社会福祉法人向け「働き方改革」セミナー 外国人材セミナー LIFE 研修会

(2) 施設内研修

実施回数	研修名	対象者
毎日	朝礼と職種別ミーティング	出勤職員全員
毎月1回	常会	職員と入所者
年1回(2月)	事業計画検討会議	役職者
年1回(3月)	事業計画会議	全職員
年2回(8・3月)	防火避難訓練	職員と入所者
年1回(11月)	災害時避難訓練	〃
	(職員研修・職員会議)	
5月	環境と接遇	全職員
7月	食中毒	〃
9月	高齢者虐待防止	〃
10月	ユニットケアと働きやすい職場	〃
11月	統合失調症	〃
1月	ユニットケア	〃
毎週	ミニ研修会	出勤職員
毎週	医療講座	介護職員全員

(3) 職員健康管理

全職員に年1回定期健康診断を実施し、夜間勤務のある職員は年2回行った。調理員には、毎月1回の検便とノロウイルス対策の検便を実施した。11月にはインフルエンザワクチン、6月及び7月に希望する職員へコロナワクチンの接種を行った。

(4) 広報活動・情報公開

入所者、家族、後援会会員を対象に広報「ほうせき」を年1回発行。また「HOUSEKI NEWS LETTER」を4回発行し地域への広報を行った。併せてホームページを活用し活動の予定や報告、財務諸表の公開など積極的な情報開示を行った。Facebook等SNSを活用し日常の活動や入所者や職員の取り組み、また京山公民館等でもチラシの設置や取り組み紹介等広報を行った。

利用者の苦情解決のために、第三者委員会を設置しているが、第三者委員を交えての問題解決事項はなかった。日々の悩みや相談はその都度個別に聞き取り改善を行った。

(5) 福利厚生

職員親睦会助成、独立行政法人福祉医療機構、岡山県民間社会福祉従事者共済制度・育成制度、福利厚生センター、岡山市勤労者サポートプラザへの加入を継続し職員全体の福利厚生の充実を図った。資格取得、自主的な外部研修への参加希望の職員に対して、勤務調整や参加費等の助成を行った。

6. 栄養管理

栄養基準量を定め、献立は入所者の希望を取り入れた。また、嗜好調査や日々の残菜調査を実施、味付け、盛り付けを工夫し旬の食材を積極的に取り入れ季節感のある食事を提供した。

食事はカフェテリア方式を基本とし、元気な方には好みに合わせて食事がとれるようにしている。感染対策として各階分散にて食事をとって頂いている。また食堂及び各階食事を食べるスペースを装飾し明るく楽しく食事ができるように工夫している。

7. 地域における公益的な活動

「ふれあい講座」4月及び12月に開催。10名程の参加があり地域交流の場となっている。毎月第4金曜日は認知症カフェ「ほほえみカフェ」を開催。ボランティアの協力もあり毎回10名程度の参加者にて、認知症の啓発と共に入所者も参加することで地域住民との交流の場にもなっている。感染状況に併せて中止となることも多くあり、地域の方の集まる場所が少なくなっているとの声を聴くことが多かった。

入所者の社会参加とやりがい作りの「マイクラフト」は、地域の方も5名参加し週2回継続した活動を実施。製作した作品は子ども食堂を通じて地域の子育て家庭にお渡しした。「エコバックでレジ袋削減活動」は、入所者の方のやりがい作りにもなっており数名の方が継続して制作を行っている。エコバックはコンビニやパン屋、銀行や公民館等にも置かせて頂き、地域全体での取り組みとなるよう活動発表する機会には積極的に参加し広報を行っている。また「第6回おかやま協働のまちづくり賞」に応募し奨励賞を受賞。新聞にも掲載される等、取り組みと共に多くの方に報恩積善会を知って頂くきっかけにもなった。

ふれあいホール使用について、外部へ貸し出し、地域の祭りや行事もすべて中止となっており、また毎年恒例の「積善会まつり」も同様に中止とした。

津島生活学校（津島学区のボランティア団体）と協働し、毎月京山公民館で実施しているフードドライブで集まった物品を受け取り、近隣のこども食堂へ提供する中間支援の取り組みは継続し、こども食堂だけでなく母子家庭の支援団体等幅広く物資を届けている。他団体との連携を図ると共に、地域でのつながりを作りながら支援につなげることができた。

地域住民が運営している「つしまみんな食堂」と協働。一昨年より新型コロナの感染状況により施設内での開催はできていないが、報恩積善会もボランティアの周知、チラシ配布、フードドライブでの物資支援や連携、入所者の社会参加活動との連携等できる活動を継続している。